



「しろやま倶楽部」

2018.7.14 in 城山小学校



408人の全会員が主役に

12年目を迎える「しろやま倶楽部」は、自分たちの力でクラブライフを充実させ、クラブを地域の財産に育てるといふ、「欧州型クラブ」を目指しています。定期総会で16歳以上の全会員が議決権を持つという徹底した自主運営は、数多い地域スポーツクラブの中でも珍しいものです。

そうした運営に加え、町会・自治会や行政と関係団体、さらには近接する国士館大学の教授や学生たちの積極的な協力もあり、しろやま倶楽部は、「地域になくてはならないクラブ」へと着実に近づいています。

いつでも どこでも だれでも いつまでも

しろやま倶楽部では現在、運動系・文化系合わせて17の自主クラブが活動しています。この日、体育館で練習が行われていたソフトバレーボールは、大きく柔らかな当たっても痛くないボールを使ったバレーボール型のニュースポーツです。コートはバレーボールに比べて一回り小さく、ネットも低いバドミントンと同じコートを使います。練習は参加者全員での準備体操から始まります。小学校低学年から70代のシニアまで、大きな円を作って入念にストレッチを行います。それが終わると、シニア、成人、ジュニアと3つのコートに分かれてのバス練習、アタック練習と続きます。

年齢も性別もまちまち、初心者も経験者もいます。参加目的も様々ですが、一様に楽しそうな歓声をあげながら一つのボールを追います。その練習風景には、しろやま倶楽部の理念と特徴がよく表れているように見えました。



多世代 多様目

2階の教室では、「筆と紙で楽しむ会」の活動が行われていました。筆を持ち半紙に向かってはいる会員の中には、卓球やショートテニスなど、ほかの自主クラブにも所属する人もいます。スポーツと文化、それぞれの活動を楽しむ様子もみられます。



DATA

- 設立 / 2007年3月10日
- 事務局 / 世田谷区立城山小学校内
- 活動種目 / ソフトバレーボール、ショートテニス、卓球、太極拳、フットサル、バスケットボール、健康体操、親子体操、YOGA、HIP HOP DANCE、スポーツ吹矢、空手道、手作りサロン、筆と紙で楽しむ会、お花クラブ、英語クラス、コーラス



改築時に新設されたミーティングルームは念願のクラブハウスとして機能



集中して書に取り組む「筆と紙で楽しむ会」



(左) 廣川哲副会長 (右) 篠崎律子事務局長 / クラブマネジャー

10月28日開催!

「しろやま倶楽部フェスティバル」



しろやま倶楽部フェスティバルは、倶楽部の活動を紹介するお祭りとして、クラブ設立以来、毎年開催されています。近年は、社会福祉協議会・消防署・商店街・PTAなどが、体験コーナーや模擬店などを企画。すっかり恒例行事となり、昨年は約800人が参加し大盛況でした。今年は10月28日(日)城山小学校にて開催予定です。どなたでも参加可能ですので、ぜひお越しください!

詳しくはWEBでチェック!!
<http://shiroyama-club.org>

しろやま倶楽部